

元気一番！ 商店街

2016.10

第41号

発行 大阪市経済戦略局産業振興部産業振興課

ga0006@city.osaka.lg.jp (ご意見・ご感想などお寄せください。)

1 はじめに

随分と過ごしやすい季節になりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

さて、「元気一番！商店街」では、様々な活動を通じて魅力ある商店街づくりに向けた、「元気な取組み」を行う商店街の情報をお伝えしていきたいと思っております。引き続きご愛読をよろしくお願いいたします。

2 放出商店会（鶴見区）

さて、本号では、JR放出駅を出てすぐのところにある「放出商店会（鶴見区）」に伺い、商店街の取組みに加え、会長がお勧めするお店「喫茶 モンターニュ」を取材してきました。

(1) 商店街活性化への取組み

放出商店会は、近隣住民から駅前の商店街として長年親しまれてきた商店街です。放出商店会の間を通る道は狭かったそうですが、本市の区画整理事業で、地域住民と商店会が協力し合って、電線・電柱の地中化や道路の拡張が実現したそうで、歩行者が安全に往来できるようになり、来街者も増えたとのことでした。

地域との結びつきが強いこちらの商店会では連携事業を数多く実施しており、中でも毎年6月に開催される「榎本ふれあいまつり」は老若男女の多くの方で賑わうそうです。また、放出商店会は今年度、本市の地域商業活性化推進事業の支援対象地域にも選定されており、10月29日（土）には近隣のみゆき通り商店街で実施されるハロウィンイベントと連携し、「放出ぐるぐるバル」が実施される予定だそうです。お買い得な商品や面白いサービスをワンコインで提供されるそうなので、ぜひ足を運ばれてみてはいかがでしょうか。



放出商店会の様子



放出ぐるぐるバル



(2) 放出商店会会長へのインタビュー

放出商店会の会長である島岡さんに、商店街の取組み等について伺いました。

「放出商店会は、かつては周辺の商店街と合わせてビッグ5商店街と言われ、大きな賑わいを見せる商店街でしたが、バブル崩壊後は多くの個店が廃業していきました。しかし、そのような中でも、商店街の活性化に向けた取組みを続けてきた結果、近年では地域の方々と商店会が連携することで、商店会にも活気がでてきています。商店会と地域が協力した取組みとしては、このあたりの地域の風習にならって、毎年8月のお盆の時期に子どもたちにお菓子を配っています。周辺地域では同じような地蔵盆の風習がありますが、うちのお菓子が一番立派だということもあって、回を重ねるにつれて子どもたちの数が増える人気の行事になっています。さらには、不定期で『放出エリアの街歩き』や『防犯・防災』の取組みを鶴見区役所、榎本地域活動協議会と連携して実施しています。これからも近隣地域への感謝の気持ちを大切に取り組み続けていきます。」役員さん同士の結束も大変強いようで、とても力強い印象を受ける商店会でした。

放出商店会会長の島岡さん



店主の山中さん



(3) 「喫茶モンターニュ」

放出駅から徒歩で1～2分、商店会の中ほどに「喫茶モンターニュ」（昭和52年創業）があります。初代店主の山中さんにお話しをお伺いしました。こちらでは、モーニングセットやセットメニュー（ドリンク付き）があり、中でもリーズナブルな価格で提供されているホットケーキセットは男性にも大人気で、店主おすすめメニュー

メニューだそうです。また、注文を聞いてからたてるサイフォン式のホットコーヒーも人気メニューの一つとのことでした。

「若い子育て層のお客様にも来てもらって、ゆっくりくつろいで頂きたい。」とのことで、「放出商店会」にお越しの際は、ぜひこちらの商店にも足を運んでみてください！

店名：喫茶モンターニュ
住所：鶴見区放出東3-31-27
電話：06-6962-1348

おすすめのホットケーキセット

